

はじめに

この度はジーフォースFASTRUN 60 ブラシレスESCをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。R/C用製品は大変な出力を持つため、取扱いを誤ると非常に危険です。本製品をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。本書は、お客様が本製品の機能や操作方法をすぐに理解し、性能を最大限に活用できるようにするためのものです。

製品特徴

○遊ぶ場所とクルマを選ばない、タフネスボディの防水仕様。ぬかるんだマッド路面を思い切り楽しもう！

○センサーレスの常識を覆す高精度なモーター制御。思うがままの気持ちの良い走りを約束します。

○専用アプリと接続することで細やかなセッティングが可能。アプリは日本語表示。初めてのブラシレスに最適。

○バッテリーは扱いやすいタミヤコネクタ仕様。モーターコネクタは3.5mmのバナナプラグで汎用性に優れます。

○大容量キャパシタをビルトイン。効率的にノイズを排し高負荷時にも安定した動作を支えます。

○540モーターからのステップアップに最適なラインナップ。選べる3種(KV2800/2300/2000)のモーター！

○BEC出力6.0V/7.4Vを選択可能。ハイスペックサーボの性能をフルに引きだし、タフな走りにも応えます。

○アルミ製ヒートシンクと内蔵クーリングファンが抜群の冷却性能を発揮。場所を選ばず楽しめます。

安全にご使用頂くために次の事項をお守りください

● 本製品はおもちゃではありません。14歳以上のユーザーを対象としています。

● ESC・モーターは防水性ですが、意図的に水かけたり漬けたりはしないでください。

● ESCを分解したり、基板上の部品を改造したりしないでください。

● 無負荷状態で全開スロットルを行わないでください。ベアリングや可動部を損傷するおそれがあります。

● ESCを取り付ける場所は、風通しが良く、放熱性の高い位置に設置してください。

● ショート防止のため、ESCのコネクター部分を他の金属部品に触れさせないでください。

● バッテリーの極性を逆に接続しないでください。

● キャリブレーション(初期設定)を行う際は、ピニオンギアを外してください。また、作業中は手・髪・衣類をギアやホイールに近づけないよう注意してください。

● ESCの電源を入れる前に、各接続に間違いが無いか、ケーブル類の駆動部への干渉が無いかを確認してください。故障の原因となります。

● 電波干渉を防ぐため、電源を入れる際は必ず送信機を先にONにしてからESCをONにしてください。電源を切るときは逆の順序(ESC → 送信機)で行ってください。

● 不良モーターなどの故障したアクセサリを使用しないでください。ESCを損傷するおそれがあります。また、露出した配線は熱収縮チューブや絶縁テープで保護し、ショートを防止してください。

● 使用しない時は、必ずバッテリーをESCから取り外してください。ショートや火災の原因となる可能性があります。ESCの電源を切っても微弱な電流が流れており、長時間放置するとバッテリーの過放電を引き起こす場合があります。

● 本ESCは NiMHバッテリー(6～9セル) および LiPoバッテリー(2～3セル) に対応しています。

Note: 1

走行後のESCは発熱し、非常に高温になる場合があります。ESC本体の温度が下がってから次の走行を行なうようにしてください。

Note: 2

走行中の衝撃などでの誤作動を防ぐため、モーターが回転している状況ではスイッチを押してもOFFにすることはできません。モーターの回転を止めてからスイッチをOFFにしてください。その後は速やかにバッテリーを外すようにしてください。

仕様

連続最大電流 / 瞬間最大電流	60A / 360A
使用可能モーター	540サイズ センサーレスブラシレスモーター、センサー付ブラシレスモーター
対応車種	1/10ツーリングカー、バギー、ショートコーストラック
対応バッテリー	2～3S LiPo / 6～9セル NiMH
BEC出力	6V / 7.4V
低電圧カットオフ	自動 / オフ / 3.0V / 3.2V(初期設定:自動)
温度保護	無効 / 85℃ / 105℃ / 125℃(初期設定:105℃)
冷却方式	エアフロー / ファン / ヒートシンク
寸法	48×38×38.5 mm(ファン付き)
重量	約100g(樹脂封止込み)

⚠ 注意事項

● センサー付きモーターを使用する場合進角が反映されない為、モーターの表記KVと回転数が異なる場合があります。

● センサー付きモーターとはA/B/C配置が異なる場合があります。回転方向が逆の場合、3本のうち任意の2本を入れ替えて接続してください。

● NiMH、NiCDバッテリーでは場合により電力の供給が追いつかず、走行できなくなる可能性があります。

セットアップ手順

1. ESCの設置

ESCは、砂やホコリ、衝撃から保護された場所に取り付けてください。無線受信機との干渉を避けるため、ESCはできるだけ受信機から離して設置し、バッテリーケーブルはなるべく短くしてください。また、通気性の良い場所を選んでください。ESCは風による冷却を受けることで、より効率的に動作します。

2. ESCの固定

ESCは、両面テープを使用して車体にしっかりと固定してください。
※瞬間接着剤(強力接着剤)は使用しないでください。

3. 配線

ESC・モーターのA/B/Cをよく確認し、A/B/C同士で接続してください。ESCの受信機コネクタを受信機のスロットルCH.(2CH.)に、接続してください。グレー線が信号線です。差込の向きをよく確認して接続してください。

バッテリーケーブル(+)

バッテリーケーブル(-)

電源スイッチ

受信機

2 CELL LIPO 60C / 7.4V 4000 mAh

バッテリーバック

モーターワイヤー(オレンジ)

モーターワイヤー(黄)

モーターワイヤー(青)

受信機ケーブル

ブラシレスモーター

⚠ 注意事項

センサーレスモーターまたはセンサー付きブラシレスモーターを接続した際に、前進・後進の回転方向が逆になっている場合は、モーターへの接続線のうち任意の2本を入れ替えるか、送信機側の回転方向設定(スロットルリバース設定)を変更してください。

ESCのスロットルレンジ設定(キャリブレーション)

ESCを初めて使用する場合、または新しい送信機や別の送信機と組み合わせて使用する場合は、スロットルレンジ設定を行う必要があります。送信機によっては、フルスロットル・フルブレーキ・ニュートラル位置の信号値にわずかな違いがあります。スロットルレンジ設定を正しく行うことでESCが送信機の信号を正確に認識し、最適な制御性能を発揮できるようになります。

スロットルレンジの設定手順

1. ESCをバッテリーとモーターに接続します。この時、ESCの電源はOFFにしておきます。

2. 送信機の電源をONにします。

3. ESCの電源ボタンを長押しして「ピッ」というピーブ音が鳴ったら離します。紫色のLEDが点灯し、スロットルレンジ設定モードに入ります。

4. スロットルトリガーを全開(フルスロットル)にして保持します。「ピッ」という1回のピーブ音が鳴ると、フルスロットルのキャリブレーション完了を示します。

5. 次にスロットルトリガーをフルブレーキにして保持します。「ピッピッ」という2回のピーブ音が鳴ると、フルブレーキのキャリブレーション完了を示します。

6. スロットルを離してニュートラル位置に戻し、そのまま保持します。「ピッピッピッ」という3回のピーブ音が鳴ると、ニュートラル位置のキャリブレーション完了を示します。

7. キャリブレーションが完了すると、LEDが青色でゆっくり点滅し、システムはスタンバイモードに自動的に移行します。

⚠ 注意事項

● キャリブレーションの順序は必ず「フルスロットル → フルブレーキ → ニュートラル」の順に行ってください。

● キャリブレーションがうまくいかない場合は、ESCの電源を一度切ってから再度やり直してください。

● バッテリーの極性を逆接しないでください。逆接すると、ESCが損傷する恐れがあります。

電源のオン／オフとLEDの状態

1. 電源のオン／オフ
- 電源ボタンを短く押すとESCが起動します。
 - LEDが赤色に一瞬点灯した後、青色LEDがゆっくり点滅し、スタンバイ状態になります。
 - 電源ボタンを2秒間長押しするとESCの電源がオフになります。(赤と紫のLEDが消灯します)

- 注意
- 電源が入っている状態で、電源ボタンを約2秒間長押しし、赤と紫のLEDが消灯したあと、再び赤LEDが点灯したタイミングでボタンを離すと、ESCが工場出荷時設定にリセットされます。
 - 工場出荷時設定に戻した後は、アプリに再接続し、初期パスワード「0000」を使用してください。

2. LEDインジケーター
- 前進走行時：青LEDが点滅し、スロットル開度に応じて点滅速度が速くなります。(全開時は紫色に点灯)
 - 後進走行時：青LEDが点滅し、スロットル開度に応じて点滅速度が速くなります。(全開時は赤色に点灯)

3. LEDステータス表示

状況	LED表示	内容
低電圧カットオフ	青・赤・紫が交互に順番に点滅	バッテリー電圧が設定値を下回っています。
過熱保護	青・赤・紫が交互に順番に点滅	ESC温度が安全範囲を超えています。
送信機接続エラー	青色が1秒間に2回点滅	送信機の信号を受信できていません。

アプリのインストールとESCのプログラミング

本製品は、専用アプリの「GF Device Link」をお手持ちのスマートフォンにインストールするだけで、出力特性などをお好みの内容に設定することができます。また、アプリがファームウェア更新を自動で通知し、ESCを常に最新の状態に保ちます。

【アプリのインストール】

お手持ちのスマホに専用アプリ「GF Device Link」をインストールします。

右記QRコード、またはAppStoreおよびGooglePlayから「GF Device Link」を検索し、ダウンロードとインストールを行って下さい。



ESCのプログラミング設定項目

プログラム項目	設定値			
ランニングモード	前身/ブレーキ	前身/ブレーキ/後進		前身/後進
スロットルカーブ	ソフト100 -1	スムーズ		アグレッシブ 1-100
ドラッグブレーキ	0-100 %			
ブレーキ最大値	1-100 %			
後進最大値速度	1-100 %			
ニュートラルレンジ	1-15 %			
カットオフ電圧(1Sあたり)	オート	0(OFF)	3.0V	3.2V
カットオフ温度	プロテクト無し	85℃	105℃	125℃
モーターポール数	2P		4P	
BEC出力電圧	6.0V		7.4V	

 **注意事項**

カットオフ電圧を「オート」モードに設定した場合、デフォルトのカットオフ電圧は3.3V/セルです。例えば、LiPo 2Sバッテリーの場合、オートモードでのカットオフ電圧は3.3V×2=6.6Vとなります。

パラメータの説明

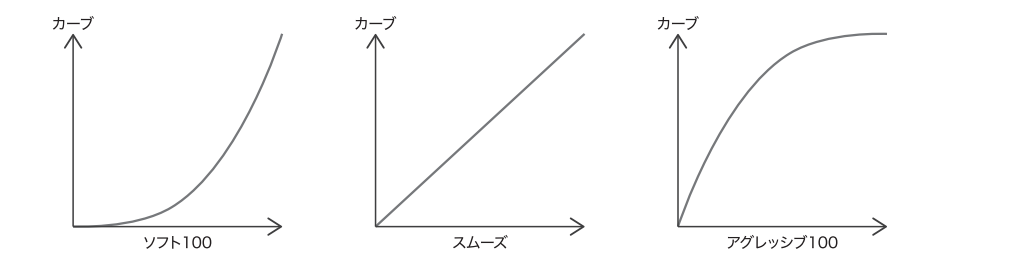
- 【ランニングモード】
- Forward/Brake(前進+ブレーキ)
前進とブレーキ機能のみをサポートします。
 - Forward/Brake/Reverse(前進+ブレーキ+後進) ＊初期設定
前進、ブレーキ、後進のすべてをサポートします。最も一般的なモードです。
 - Forward/Reverse(前進+後進)
前進と後進をサポートします。ブレーキ機能は後進操作に統合されているか、やや弱めになります。

【スロットルカーブ】

このパラメータは、モーターの始動や加速時の立ち上がり特性(トルクの出力)を調整します。スロットル開度の立ち上がりスロープを制御することで、発進時の「キレ」や「スムーズさ」を変えることができます。

説明：スタート時や低速からの加速レスポンスを調整する設定です。適切なパンチ設定により、ホイールスピンや急発進を防ぎ、最適なトラクションを得られます。

- カーブ特性：
- Soft(ソフト)：
出力が緩やかに上昇し、非常にマイルドな発進。ホイールスピンを抑えたい路面や初心者に最適。
 - Smooth(スムーズ)：
スムーズさとパワーのバランスが取れた設定。多くのシーンに適した中間的な特性。
 - Aggressive(アグレッシブ)：
出力が瞬時に立ち上がり、最も鋭い加速を発揮。高グリップ路面や瞬発力が求められる場面向き。ただし、トラクションを失いやすく操作が難しくなることがあります。



- 【ドラッグブレーキ】
- スロットルをニュートラルに戻した際、自動的にかかるブレーキの強さを設定します。
- 0%：ドラッグブレーキなし。スロットルを離すと惰性で走行します。
 - 1%～100%：値を上げるほど、スロットルを離れた際の自動ブレーキが強くなります。
＊初期設定値：10%

- 【ブレーキ最大値】
- フルブレーキ操作時の最大ブレーキ力を設定します。
- 1%～100%：数値を上げるほどブレーキ力が大きくなります。
＊初期設定値：100%

- 【後進最大速度】
- バック(後進)走行時の最大速度を設定します。
- 1%～100%：数値を上げるほどバック走行時のスピードが上がります。
＊初期設定値：25%

- 【ニュートラルレンジ】
- ESCが「スロットルニュートラル」と認識する範囲を設定します。
- 1%～15%：数値を大きくするとスロットル操作に対する「アソビ」が増え、不意の動作を抑えられますが、反応が鈍く感じる場合があります。
＊初期設定値：9%

- 【カットオフ電圧】
- LiPoバッテリーの過放電を防ぎ、バッテリーを保護するための保護機能です。
- Auto：接続されたバッテリーのセル数を自動認識し、適切なカットオフ電圧を設定します。
 - Off：低電圧保護を無効にします。
※LiPo使用時に無効化すると破損の恐れがあります(NiMH用)。
 - 3.0V / 3.2V(1セルあたり)：セルごとの最低電圧を指定。設定電圧を下回ると、出力を制限または停止してバッテリーを保護します。
＊初期設定値：AUTO

- 【カットオフ温度】
- ESC内部温度が設定値を超えると、自動的に出力を制限または停止し、過熱による故障を防ぎます。
- No Protection：保護機能を無効化。
 - 85℃ / 105℃ / 125℃
＊初期設定値：105℃（一般的には105℃が推奨設定です。）

- 【モーターポール数】
- モーターの磁極数(ポール数)を設定します。
- モーターによって異なりますので、必ずモーターの仕様を確認して設定してください。
- 2P：2ポールモーターに対応。
 - 4P：4ポールモーターに対応。(＊初期設定値)

- 【BEC出力電圧】
- BEC (Battery Eliminator Circuit) は、ESC内蔵の電圧レギュレーターで、受信機やサーボへ電力を供給します。
- 6.0V：6.0Vで電力を供給。(＊初期設定)
 - 7.4V：7.4Vで電力を供給。
使用する受信機、サーボの対応電圧を必ず確認してください。
設定を誤ると受信機・サーボが破損する可能性があります。

保証・修理規定

保証については、初期不良品のみに対応となります。**保証を受ける際には領収書、レシート、納品書など購入時期を証明するものが必要**です。 購入時期を証明できない場合には初期不良品としての対応は致しかねます。 初期不良品につきましてはお手数ですが、弊社へお送り頂く前に事前に電話にて弊社までご連絡頂けますようお願い致します。

ご使用後の製品の破損などによる修理依頼は新品への有償交換とさせていただきます。

※税込定価の60%（送料・代引手数料別）

初期不良交換、修理有償交換ともに付属品等を完備のうえでお送りください。欠品があった場合、交換対応をお断りさせていただくことがあります。ご不明な点は弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

お問い合わせ先

製品カスタマーサポート： **03-6206-0059** 電話受付：月曜日～金曜日(祝日・夏期休暇・年末年始を除く)
受付時間：10:00～12:00 14:00～16:00 （弊社での修理・調整は行っておりません。予めご了承ください）
＜随時FAQをWebで更新しています。是非ご参照ください＞
www.gforce-hobby.jp

販売元：株式会社ジーフォース
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-3-1 VORT神田9階

※製品改良のため、予告無く仕様が変更になる場合がございます。
当社に無断で複写・転写・転載を禁じます Copyright © 2025 G FORCE, Inc. All Rights Reserved

